

# 施設モニター第2回アンケート 回答集計結果（概要）

平成 29 年 2 月に施設モニターの皆様にご回答いただいたアンケートの集計結果です。

「明石市公共施設配置適正化実行計画（案）」についてのご意見を伺うもので、105 名の方にご回答いただきました。

## 設問 1 「計画案に沿って取り組みを進めることについてどう思いますか」

選択肢	1 大いに進めるべき	2 ある程度進めるべき	3 どちらともいえない	4 あまり進めるべきではない	5 全く進めるべきではない	6 わからない	選択なし	合計
回答数	37	46	12	0	0	8	2	105
割合	35.2%	43.8%	11.4%	0.0%	0.0%	7.6%	1.9%	100.0%

## 設問 2 「設問 1 の選択肢を選んだ理由」でいただいた主なご意見

### 【1 大いに進めるべき】

- ・年齢構成や時代のニーズも変化し、施設の老朽化が進んだ今、大いに検討すべきである。
- ・選択と集中を行っていかねば、子どもや孫の代にツケを回すことになる。
- ・施設の統廃合に併せて、利用のルールや設備を現状に見合ったものに変える必要がある。
- ・民間資本の活用も積極的に検討すべきである。
- ・使いやすく便利な配置になることを期待する。

### 【2 ある程度進めるべき】

- ・行き過ぎにならないよう、時々立ち止まって進めた方がよい。
- ・ある程度の集約は仕方がない。市民ニーズに合った取り組みを望む。
- ・統廃合にあたっては、単に利用者が少ないからではなく、検討を重ねた上で判断してほしい。
- ・子育て世代の人が活躍できる場があってほしい。
- ・市の活性化を目指すならば、施設はある程度分散させた方がよい。
- ・取り組みにより削減されたコストは他に必要なサービスに充てるべきである。
- ・最初の 10 年では 3% 削減という目標で大丈夫なのか。5% 削減とすべきではないか。

### 【3 どちらともいえない】

- ・見直しによって施設までの距離が遠くなる利用者への対策も必要である。
- ・地域の年齢構成を踏まえた施設配置であってほしい。
- ・利便性と経費削減は相入れない。削減には反対であるが、多くの議論が必要と思う。

### 【6 わからない】

- ・公共施設を利用することがなく、現在の状況がわからないため、計画の内容もよくわからない。
- ・実行計画でありながら、検討する、努めるという表現が多く不明瞭である。

### 【選択なし】

- ・少子高齢化が予想以上に進むことも考えられるので、早急に取り組みを進めるべきである。
- ・建築後 30 年超の施設は必要性を検証すべきである。

## 設問 3 「実行計画(案)に記載している施設の取り組み方策への意見」でいただいた主なご意見

### 本庁舎について

- ・現在の場所の利便性が高いので、移転ではなく現地での建替えて進めるべきである。
- ・災害対策を考えると、早急に移転もしくは建替えて検討する必要がある。

- ・津波被害時にも災害対策本部となるため、高台等に移転すべきである。
- ・市民全員が均等に利用可能な市の中央部に移転し、跡地は観光拠点として再開発してはどうか。
- ・出張所の整備を優先すべきである。
- ・建替えには多額の費用がかかるので、慎重に取り組んでほしい。

## 市民センターについて

- ・コンビニ等での証明発行を進めることで、施設にかかる人件費を減らすべきである。
- ・貸室の利用者募集やイベントの周知を進めれば、利用者が増えるのではないか。

## サービスコーナーについて

- ・コンビニ等での証明発行ができるようになれば、施設のあり方検討は必須である。
- ・高齢者としては助かっているが、利用頻度が低いので、取り組み方策どおりが良い。

## 小・中学校区コミュニティ・センターについて

- ・施設の必要性を疑問に思う。利用状況のチェックが必要である。
- ・利用者が固定化しており、新たに利用しづらい。
- ・小学校区ごとのまちづくりについて、地域住民だけでの運営になるとうまく機能しないこともあるので、市の関わりをある程度残してほしい。

## 市民会館について

- ・現在の場所の利便性が高いので、移転ではなく現地での建替えで進めるべきである。
- ・津波被害を想定し、高台等に建替えるべきである。

## 西部市民会館・西部図書館について

- ・大人向けのイベント(コンサート等)も、もっと実施してほしい。
- ・貸室の利用者募集やイベントの周知を進めれば、利用者が増えるのではないか。
- ・市民図書館のように、システムや内装が新しくなり、楽しめる図書館になることを期待する。

## 高齢者ふれあいの里について

- ・利用者が固定化していると思われるので、1期目(10年間)で廃止・集約するのがよい。
- ・高齢者ふれあいの里と厚生館を一つにまとめることはできないのか。

## 幼稚園・保育所・こども園について

- ・待機児童を減らすため、できるだけ早く民営化を行うべきである。
- ・一部の幼稚園について、当面存続するのであれば、3歳児保育を考えてもらいたい。

## 小・中学校について

- ・子どもの良好な教育環境はぜひ必要なことでなので、大いに進めてほしい。
- ・校区見直しは、コミュニティ・センターのあり方とは切り離し、早急に行うべきである。
- ・児童・生徒が様々な人と関わりが持てるよう、統廃合や通学区域の見直し、小中一貫校化などを検討すべきである。
- ・学校の統廃合はやむを得ない。しかし、児童・生徒数が多すぎる学校もあると聞くので、希望により校区外への通学を認める制度を検討すべきである。
- ・統廃合後の施設の有効活用策を明確化してもらいたい。
- ・通学時間等の問題が生じるため、統廃合は慎重に検討・協議をしてもらいたい。
- ・団体競技等のクラブ活動が休部になっている学校が多いことへの対策が必要である。

## 勤労福祉会館について

- ・利用者が限られているため、取り組み方策通り改修及び建替えは不要である。

## 卸売市場について

- ・小売店が生産者から直接仕入れることが増えており、将来的には廃止してもよいと考える。
- ・長期的に見れば、もう少し市の中心に近い方がよいと考える。
- ・魚の棚商店街の近くにあれば、人を呼び込めると考える。

## 少年自然の家について

- ・計画より早く民営化したほうがよい。
- ・子どもが楽しく過ごした事を思い出し、なくなるのは寂しい気持ちになる。

## 市営住宅について

- ・集約化し、土地の有効活用を図るべきである。
- ・老朽化した住宅や入居率が低い住宅は、積極的に集約化すべきである。

## あかし斎場旅立ちの丘について

- ・民営化を進めていくべきである。
- ・あまり商業的な施設になってほしくない。

## 明石駅前立体駐車場について

- ・計画より早く民営化したほうがよい。

## その他

- ・明石市立明石商業高校についての方策も検討されてはどうか。
- ・児童数の増加により、部屋や指導員が足りない放課後児童クラブがある。

## 設問4「自由意見」でいただいた主なご意見

- ・今の状況に合わせて施設の役割などを考え直す良い機会である。
- ・民間の力を借りながら進めることで、将来の子ども達のためになると考える。
- ・市の人口増につながる公共施設配置適正化であってほしい。
- ・長期的に色々な対策が計画されているが、地域の施設が縮小されることは寂しく感じる。
- ・各校区の自治会等への丁寧な説明が必要である。
- ・社会情勢や各施設の利用実態の変化に合わせて、計画の見直しにも柔軟に対応してほしい。
- ・複数ある施設は市の東西一つずつに集約してはどうか。
- ・施設が集約される場合、市バス・たこバス等で通えるような配置をお願いしたい。
- ・施設を民営化すると、料金が高額となって利用できなくなるのではないか。
- ・自治会集会所の補修等への支援、小・中学校の空室等の地域開放など、地域コミュニティ、自治会活動等に力点を置いてほしい。